

第43回 日本高次脳機能障害学会学術総会

[テーマ] 時をかける症例研究

■会期

2019年

11.28<sup>木</sup>・29<sup>金</sup>

■会場

仙台国際センター [宮城県仙台市]

■会長

第43回日本高次脳機能障害学会学術総会 会長

松田 実

清山会医療福祉グループ顧問、  
いずみの杜診療所



1D1-3

開口障害を主症状とする摂食嚥下障害を呈した若年性ADについて

北村 伊津美<sup>1</sup> (きたむら いづみ)、矢守 麻奈<sup>2</sup>、谷本 佳弘<sup>1</sup>、池田 学<sup>3</sup>

<sup>1</sup>医療法人 仁康会 老人保健施設 桃源の郷、<sup>2</sup>県立広島大学 保健福祉学部 コミュニケーション障害学科、

<sup>3</sup>大阪大学大学院医学系研究科精神医学分野